

## 上山市ごみ処理基本計画中間見直し 概要

平成25年3月に策定された「上山市ごみ処理基本計画」の見直し年度である平成30年までの実績から、新しい目標数値が必要となったため、目標年度である令和4年度の新しい目標数値を掲げたものです。

国の循環型社会形成推進計画の3つの指標について設定しています。

### (1) 発生・排出抑制の目標

#### ①市民1人1日当りの家庭系ごみ排出量

家庭系ごみは減少傾向にありますが、人口減少割合に対して減量となっていないため、これまで以上のごみ排出量削減を目指して、**令和4年度目標値を484gから459gに変更しました。**

#### ②市民1人1日当りの廃棄物（家庭系＋事業系）排出量

事業系ごみについては、計画策定以降、大型商業施設の新設に伴い事業系ごみは毎年増加している状況ですが、事業系ごみ減量対策を行い、減量を目指して**令和4年度の目標値を646gから668gに変更しました。**

### (2) リサイクル率の目標

リサイクル率は、資源物（紙類・ペットボトル）の店舗への搬入や、資源回収の減少により、資源物回収量は減少傾向にありますが、これまで以上に資源物分別の強化を行い、資源化率向上を目指して、**令和4年度の目標値を31.6%から28.9%に変更しました。**

### (3) 最終処分量の目標

エネルギー回収施設からの焼却灰処理分は減少していく状況から、**令和4年度の目標値を417tから399tに変更しました。**

これらの目標数値の達成のために、本計画の施策を継続するとともに、これまで以上のごみ減量と3Rの推進を行います。